

# 理学部物理学科 3年

## 大島 由佳



五月祭  
クラスでわたあめの模擬店

### 中学・高校（千葉大附属中・筑波大附属高）

得意科目：化学 苦手科目：現代文・世界史

バスケットボール部で副部長を務めたり、運動会実行委員会の委員長を務めたりしました。学校の授業が好きで、塾にはほとんど通いませんでした。高2のときに東大木曾観測所での天文学実習「銀河学校」に参加しました。学校の授業やテストに重きを置いていたため、東大入試の難しい問題に太刀打ちできず、不合格でした。

### 浪人（駿台お茶の水）

不合格の原因は物理と数学だと考え、ほとんどの時間をこの2科目に割きました。東大物理学科卒で科学史家として多くの名著を書かれた山本義隆先生の物理の授業に感動し、授業後に毎回質問に行っていました。数学と物理の点数を大幅に伸ばし、無事合格することができました。

### 前期教養（理科二類）

幼い頃から宇宙に憧れていたことや、銀河学校が楽しかったことから、物理学科か天文学科に進学したいと考えていました。数学・物理・プログラミング・宇宙線研究所での天文学実習など、進学後を意識した授業を多めにとりました。一方で、生命科学実験(カエル・ザリガニの解剖)・ジェンダー論・モンゴル語・ヒンディー語・スキー実習・三崎臨海実験所実習(海の生物の採集)・北海道演習林での実習(雪山でシカの足跡から生態調査)など、前期教養でしかとれない授業もたくさんとりました。中高の教職免許を取得するための授業も1年生の頃からとっています。

理科二三類のドイツ語選択クラスで、学部進学後の今でもご飯や遊びに行く友達がたくさんできました。多くの方は化学・生物系の学科に進学したため、自分と違う分野の話が聞けて楽しいです！

バスケットボールサークルに入りましたが、家が遠くて夜の練習に出るのが難しく、あまり行きませんでした…。NPO法人 Science Station に入り、銀河学校で2年連続ティーチングアシスタントを務めました。

### 学部進学後（理学部物理学科 通称：理物）

2年の後期から理物での授業が始まりました。女子は70人中3人と少ないですが、3人ですぐに仲良くなれたり、理物女子4代が集まる食事会を企画してもらえたり、先生に覚えてもらえたりと、いいこともたくさんあります！

2年の後期は、座学の授業と生徒が担当の問題を解いてきて発表する形式の演習があります。演習の発表を聞いて、理物の人たちがとても優秀なことがわかりました。長時間の議論が巻き起こることもあります。余力のある人たちは空き時間に自主ゼミを開き、授業より難しい内容の本の輪読を行っています。本当にすごいです…！

3年の前期は、午前が座学、午後が実験か演習です。実験レポートを書くのがとても大変で、大学に泊まり込む人も出ます。プログラミングの課題にも苦労しました。膨大な量のレポートや課題は大変ですが、先生や大学院生がよく面倒を見てくれるとても贅沢な環境であることは確かです。理物の優秀な人たちは、課題に苦しむことで成長することに喜びを感じているようにも見えます(笑)



理物のクリスマスパーティー「ニュートン祭」